

## 第1回フォトコンテストのご報告

出版・広報委員会 フォトコンテスト担当  
旭川医科大学 扇谷 昌宏

この度、日本神経化学会では新たな試みとして、フォトコンテストを開催いたしました。小泉理事長の肝煎りの企画ということで、出版広報委員会のメンバーも澤本委員長、山岸副委員長を中心に一致団結して準備いたしました。初めての試みであるため、応募要領、審査方法、応募フォームの作成など試行錯誤しながら、何とか開催に漕ぎ着けました。また、応募はあるのだろうか？という一抹の不安も感じておりましたが、蓋を開けてみれば会員の皆様から20作品もの応募があり、フォトコンテストへの関心の高さが伺えました。同時に、応募作品の学術的・芸術的なレベルの高さに驚かされました。どの作品も素晴らしく、審査は難航を極めました。会員の皆様と審査委員の投票による厳正な審査の結果、1件の最優秀賞と4件の優秀賞が決定いたしました。惜しくも今回入賞に至らなかった作品も大変素晴らしかったので、ぜひ次回もご応募をお待ちしています。

なお、受賞者にはNEURO2024福岡大会で小泉審査委員長より表彰が行われ、副賞として各受賞作品がプリントされたマグカップが贈呈されました。副賞についても、出版広報委員会を中心に議論を行い、形に残る物が良いのではないか？という意見から、受賞作品をプリントしたマグカップを作成いたしました。受賞者の皆様からの評判も良好で、良い記念になったかと思えます。

2025年度には第2回フォトコンテストを挙行予定ですので、皆様からの積極的なご応募をお願いいたします。最後に、ご応募・投票いただきました会員の皆様、審査委員の皆様、出版広報委員会の皆様に感謝申し上げます。



受賞者の皆様と小泉審査委員長



副賞のマグカップ